



MacBook UnibodyモデルA1342 バッテリーの交換

作成者: Walter Galan



はじめに

消耗したバッテリーを交換するために、Appleにお金を払わないでください。ご自分でできます！

ツール:

- [プラススクロッドドライバー\(#00\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [トライポイントネジ Y0 ドライバー](#) (1)

部品:

- [MacBook Unibody \(Model No. A1342 Late 2009 Mid 2010\) Replacement Battery](#) (1)

手順 1 — 下部ケース



- MacBookの下部ケースを固定する8本の4ミリメートルプラスネジを外します

手順 2



⚠ 下部ケースは、ゴムで覆われたアルミニウムで構成されています。再組み立て時に組み立てられなくなってしまうので、外す際に下部ケースを曲げすぎないでください

- 通気口の近くを少し持ち上げます
 - 下部ケースは内部で固定されているので、固定が外れるまで下部ケースと本体の間に指を入れて動かし続けます。
- ⓘ これらの3つのクリップの位置は、3枚目の画像に示されています。

手順 3 — バッテリー



- スパジヤの平面側先端を使って、ロジックボード上のソケットからバッテリーコネクタを持ち上げます。
- ① 指の爪を使って、コネクタの両側を持ち上げることもできます。

手順 4



- バッテリーを上部ケースに固定している5mmトライポイントネジを外します。

手順 5



- スパジジャーの先端を使って、隠れたトライポイントネジを出すために、警告ラベルのツメを剥がします。
- 上部ケースにバッテリーを固定している5mmトライポイントネジを外します。

手順 6



- 上部ケースの端付近に付いている3.1 mmプラスネジを3本外します。
- ☑ バッテリーを再装着する際は、トライポイントネジを固定する手順に進む前に、3本のネジが取り付けられているか確認してください。

手順 7



- 上部ケースに付けられたプルタブを引っ張り、バッテリーを持ち上げて取り出します。
- ★ 新しいバッテリーを取り付けたら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。
 - 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- ⓘ 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook ProのSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。